

# 令和3年度 事業計画書(案)

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日



社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会

# 事業計画

## 1 活動の基本方針

社会環境の変化に伴い、少子高齢化の問題や地域・個人間格差の拡大などが懸念される中、新型コロナウイルス感染症の流行は就業の機会を奪われた人のほか、社会的弱者の存在を浮き彫りとする結果となりました。

豊丘村においても、高齢であったり、心身に障がいのある方や生活困窮者などの増加が見られ、対象の方を支える地域支援の拡大が求められています。

豊丘村社会福祉協議会では、住みよい地域づくりを目指し、全てのひとが、住み慣れた地域で心身ともに健やかで安心して暮らすことができるよう、在宅介護支援体制の充実をはかり、関係機関・団体・地域と連携し、住民の皆様の日常生活における困りごとに対応した総合的な支援と福祉サービスの提供に努めます。

## 2 重点目標

- (1) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (2) 社会的弱者の支援
- (3) 介護サービスの充実
- (4) 介護予防対策の充実
- (5) ボランティアの育成と活動の推進
- (6) 結婚相談事業の充実
- (7) 福祉事業の普及啓発

## 3 活動計画

- (1) 高齢者・障がい者等への生活支援・生きがい対策の充実
  - ・「豊丘おてこ隊」による独居高齢者・高齢世帯の日常生活支援
  - ・認知症地域支援推進員による認知症の正しい知識の普及啓発、相談・支援
  - ・認知症カフェの開催(毎月延べ3回 社協・どんつく・JA長野会)
  - ・ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等
  - ・福祉タクシー利用者証の発行と運営管理
  - ・高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援
  - ・高齢者・障がい者等が組織する団体への協力及び支援
  - ・高齢者ふれあい地域サロン(8地域)の運営支援
  - ・「車いす対応軽自動車」の貸出
  - ・配食サービスの実施(週1回)
- (2) 社会的弱者の支援
  - ・くらしの相談の実施(民生児童委員・行政相談員連携) 毎月第4日曜日(原則)
  - ・豊丘村独自の小口資金(くらしの資金・医療貸付金)の取り組み
  - ・生活福祉資金の活用などによる生活困窮者支援
  - ・基幹的社協(飯田市社会福祉協議会)や公的支援機関と連携した支援事業の実施

- ・信州パーソナル・サポート事業(生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援)の実施
- ・まいさぼ出張所(生活困窮者自立支援事業・就労支援事業・家計相談等の支援)の相談窓口・支援業務

### (3) 介護サービスの充実

- ・ケアマネージャーによる介護サービス計画の作成
- ・ホームヘルパーによる訪問介護と生活援助
- ・デイサービスセンター「ほほえみ」における介護
- ・介護予防拠点施設「はつらつ」及び「ほほえみ」における通所介護予防サービス
- ・介護者ふれあい相談の実施(村・地域包括支援センターと連携)
- ・ケアマネージャーによる介護相談実施
- ・介護保険相談窓口の常設(地域包括支援センターと連携)
- ・在宅介護者のリフレッシュのための日帰り小旅行・ケアラーズカフェの開催
- ・在宅要介護者等のおむつ代補助

### (4) 介護予防対策の充実

- ・介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施
- ・ミニデイサービス15地域(地域主催)への協力支援
- ・ふれあい交流の促進(「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助)
- ・高齢者スポーツ大会の開催(マレットゴルフ大会等)

### (5) ボランティア育成と活動の推進

- ・ボランティアの育成・研修の実施
- ・ボランティアニーズの把握、情報発信
- ・ボランティアの活動援助(ボランティア保険、謝金等の補助)
- ・災害時の支援受け入れボランティアセンターの立上げ・運営訓練
- ・「災害福祉カンタンマップ」実証実験及び「災害時住民支え合いマップ」の作成支援(行政・地域との共同)

### (6) 結婚相談事業の充実

- ・村内の結婚希望者に関する情報収集
- ・「愛ねっと北部」の登録情報を活用したカップリング支援
- ・近隣市町村との情報交換、交流(「天竜縁結びの会」等)を実施
- ・イベント、交流等を「愛ねっと北部」と連携し開催

### (7) 福祉事業の普及啓発

- ・社協報(年4回)の発行
- ・福祉啓発イベントの開催(健康・福祉・介護に関する講演会等)
- ・福祉のニーズ調査・検討
- ・赤い羽根共同募金の実施(10月から 募金目標額170万円)